

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義を踏まえつつ、その人らしさを大切にしたい自立支援を基本理念の柱としているが、文章が長く、利用者、	利用者、家族や地域の方々にも分かりやすく、伝わりやすい理念を掲げ共有し、それに基づいた認知	① 今あるラポールの基本理念や方針を、職員間で分かりやすく整理する。	3ヶ月
		家族、地域の方々には伝わりにくい。インパクトに欠ける。	症ケアが実践できる。	② 平成26年3月の運営推進会議にて「分かりやすい理念とその浸透の取り組み」を議題に話し合い、理念の共有を図り、共に支える事を共通認識する。	3ヶ月
				③ 理念に基づき、職員は個人目標を設定し、目標達成までのプロセスで振り返りを行い、そこから認知症ケアの実践へとつなげる。	12ヶ月
				④ 家族アンケートの実施(年一回) 意向、満足度調査	12ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

事業所名 ラホールわかたけ No.2

作成日: 平成26年2月28日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
2	2	地区、町内行事(祭)、防災訓練等)に参加したり、施設行事・年2回の地域交流会実施や、定期的なボランティアの受け入れ等々行っているが、地域にとけ込みに関係まで	ホームと地域が互いに関係が深まる取り組みが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> 町内行事に参加し、地域住民や町内会と交流を深める。 町内の公民館を利用している“うどいっしょ”に 	12ヶ月
		には至っていない現状がある。		<ul style="list-style-type: none"> 利用者の方と一緒に参加させて頂き、あ、交、地域の方とのふれあいの場とする。 年2回、地域交流会の実施。 	12ヶ月
				<ul style="list-style-type: none"> (認知症予防を含めた認知症勉強会) 地域に向けてのアンケート実施、ニーズの把握。 散歩をかねたゴミ拾い、草むしり(社会奉仕活動) 	12ヶ月
				<ul style="list-style-type: none"> 地域における「認知症サポーター養成講座」開催の機会を作る。 (現在、キャラバン・ナイト 2名) 	12ヶ月
				<ul style="list-style-type: none"> 認知症の人へのわかり方など、地域の方が気軽に相談出来る関係作りを努める。 	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

事業所名 ラポールわかたけ No. 3

作成日: 平成26年2月28日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
3	4	課題 町内会との関係作り。	今以上に、多くの方にホームでの運営 に参画して頂ける様な取り組みが 出来る。	・町内行事に参加し交流を深めながら、 町内会役員の方に、推進委員として、運営 推進会議に年1回でも参画して頂ける 様、働きかける。	12ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

サービス評価の実施と活用状況(振り返り)

サービス評価の振り返りでは、今回の事業所の取り組み状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいをふまえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市町村へ説明、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標をめざして取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()